

シリーズ

子どもの居場所

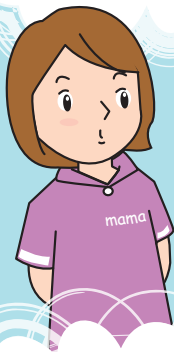
「えんていがいほう」

第13回 園庭開放に行ってみよう!

尼崎市の公立保育所では、地域の子どもたちとその保護者に園庭を開放し、保育所の子どもたちと一緒に遊んだり、遊具を楽しんだりするなど、身近で安全な遊び場所を無料で提供しています。

いつもの公園に飽きたら・・・、遊び場所に困ったら・・・、気軽に園庭開放に参加して、親子でお友達をたくさん作っちゃおう!
(佐藤)

いつ・どこでやっているの?



尼崎市内の公立保育所(次頁参照)のほか、私立の保育園、また公/私立の幼稚園でも行っているところがあります。日程や時間などの詳細は、園のHPや掲示板に掲載しているところもあるので、参照してください。

(Webサイト“武庫之荘mama'sNet 遊ビバ!”

<http://www.geocities.jp/himeringostarr/viva.htm>にも一部情報あり)

どんなことをするの?



園庭の遊具などで、親子で遊んだり、保育園に通うお友達と一緒に遊んだり、中には紙芝居や体操、夏期にはプールを利用できる園もあります。また、遊びだけでなく、育児相談を行っている園もあるので、日頃の気になることや心配事などを保育士さんに相談することができます。

スタッフのつぶやき・・・

親と子の一对一の関係から離れて、たくさんのお友達と遊んだり、年の違うお友達と交流することは、子どもにとってとても良い刺激になります。

また、入園前から保育園・幼稚園の雰囲気慣れておくことも、スムーズに集団生活を始める上で良いステップになるのではないのでしょうか?

いずれ子どもを通わせたいと思う園については、見学だけで済ませずにぜひ園庭開放に参加してほしいと思います。保育士と子どもたちとの関わり方や接し方、日々の過ごし方など、普段の様子を知って、改めて保育園や幼稚園を選ぶ際の判断材料としてほしいと思います。

